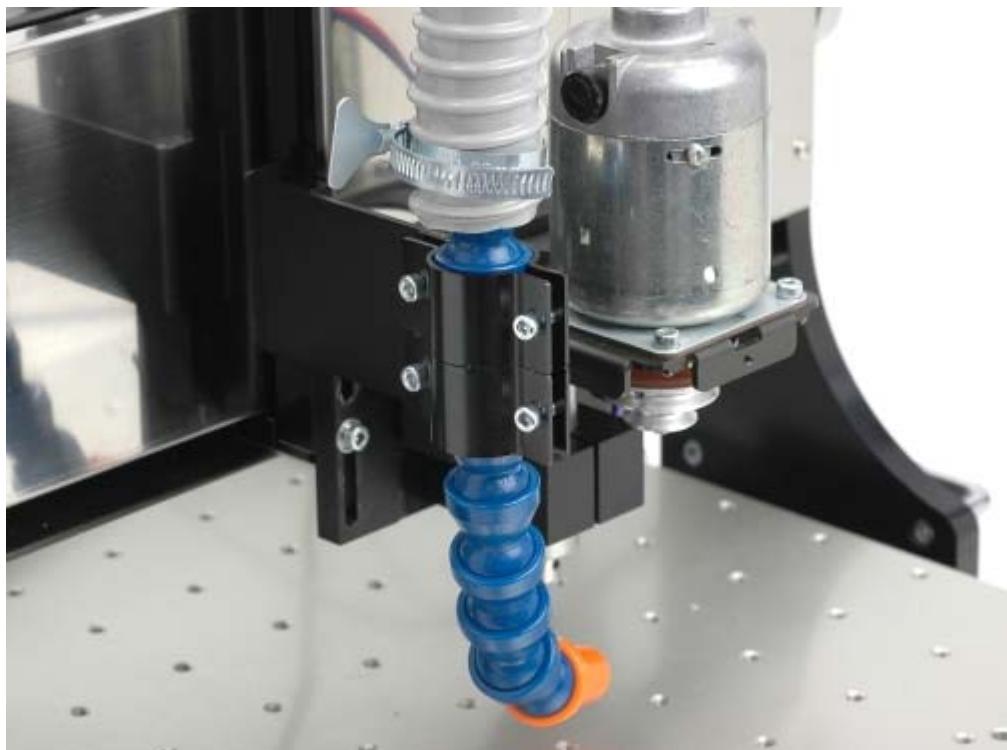


# COBRA 専用マウント 取付マニュアル

このたびは当社製品をご購入頂きまして、まことにありがとうございます。

本書は COBRA 専用マウントについて、取付方法を説明しています。

製品を末永く安全にご利用頂くため、作業はマニュアルを熟読し内容を理解したうえ行って下さい。



株式会社 オリジナルマインド

Copyright (C) ORIGINALMIND, INC All rights reserved.

# もくじ

---

1. 安全上の注意.....	1
1.1 表示の見かた.....	1
1.2 組立上の注意.....	1
1.3 使用上の注意.....	1
2. 部品リスト.....	2
3. 組立方法.....	4
3.1 集塵ノズルの取付.....	4
3.2 ホースの取付.....	7
4. 保守と点検.....	10

# 1. 安全上の注意

## 1.1 表示の見かた

下の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者自身や他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。内容をよくご理解の上、作業を行って下さい。

 <b>警告</b>	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、ならびに物的損害の危険が生じる内容を示しています。
 <b>注意</b>	使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、ならびに製品の故障が想定される内容を示しています。

## 1.2 組立上の注意



- 部品にはバリが残っていることもあります。組立の際には手袋などを着用し、バリで指を切らないようご注意下さい。
- ねじ締めをはじめ、組立は確実に行って下さい。使用中に部品がはずれるとけがをするおそれがあります。
- 子供の手の届かない場所に設置してください。思わぬ事故が発生するおそれがあります。

## 1.3 使用上の注意



- 集塵ノズルの位置調整をする場合、必ず電源を切ってください。機械が停止していても P C 側のノイズ等で突然機械が動き出すことがあります。けがをする可能性があります。動作中に機械に触れると、可動部に指をはさみ、けがをする可能性もあります。動作中は絶対に機械に触れないで下さい。
- 加工物や刃物の固定は、しっかりと確実に行ってください。不安定な状態で使用すると加工物あるいは刃物が飛んだりして、けがや失明の可能性があります。



- 機械の動作中に目を離さないでください。順調に動いていても、切りくずがつまってスピンドルが止まる、材料が外れて飛ぶなど、思わぬ事故が発生する可能性があります。
- 無理な切削をしないで下さい。過負荷を長時間かけるとモーターや回路が発熱し、故障・火災の原因となります。

## 2. 部品リスト

---

開梱後、部品の数量確認をしてください。

---

部品形状	部品名称	数量
	クーラントライナーマウント (COBRA 用)	1
	結束バンド	6

## ねじの種類と数量

種類	ねじ径×長さ	仕上げ	数量	備考
キャップスクリュー	M3×15	ユニクロ	2	
キャップスクリュー	M4×10	ユニクロ	4	

### 3. 組立方法

#### 3.1 集塵ノズルの取付



集塵ノズルにクーラントライナー継手を取り付けます。集塵ノズルを差し込むだけで取り付けられます。



スピンドルベース、X軸カバー（上）、Z軸カバー、Z軸モータ取付板、Z軸ベースを取り外します。COBRA本体の組立マニュアルを確認しながら取り外してください。

組立の際は部品を固定していたネジを再度使用します。なくさないように注意してください。

各部品に取り付けられているモータやリニアガイドも一緒に取り外しておきます。

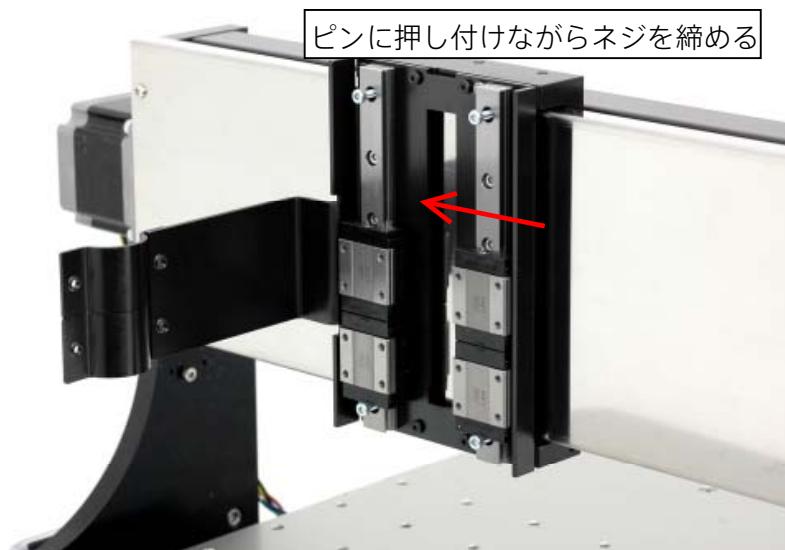


側面に文字 (COBRA組立マニュアル参照)

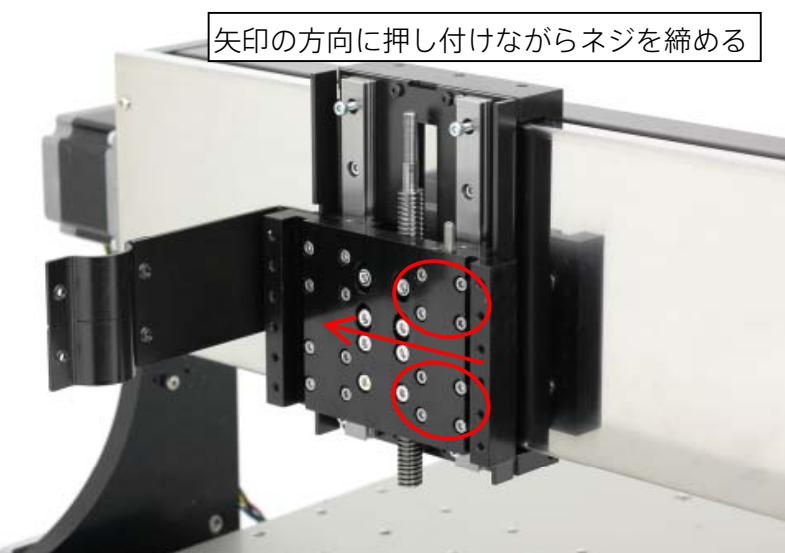
クーラントライナーマウント (COBRA用) にリニアガイドを取り付けます。M3×6 キャップスクリューを 8 本と M3×15 キャップスクリューを 4 本使用します。M3×15 キャップスクリューはストップの代わりに使用します。ネジはすべてゆるめにしておいてください。



クーラントライナーマウント (COBRA 用) を X 軸テーブルに取り付けます。低頭ボルト M3×10 を 8 本使用します。

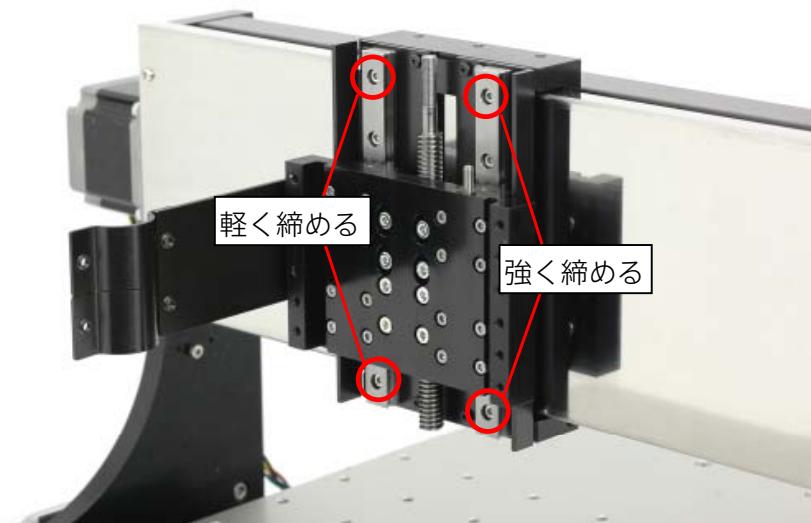


右側のリニアガイドをピンに押し付けながらネジを締めます。M3×15 キャップスクリューはゆるめたままにしておきます。

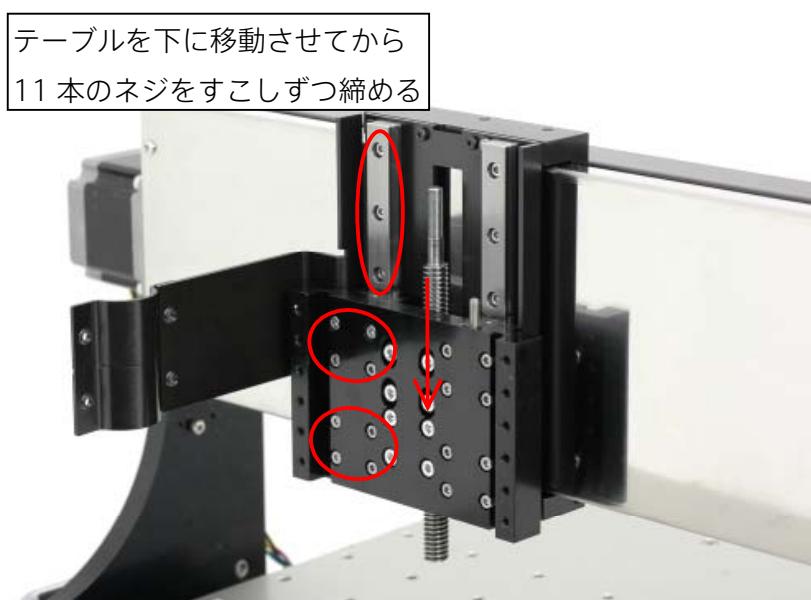


Z 軸テーブルをリニアガイドに取り付けます。M3×10 キャップスクリューを 16 本使用します。まずは、16 本すべてのネジを軽く締めてください。

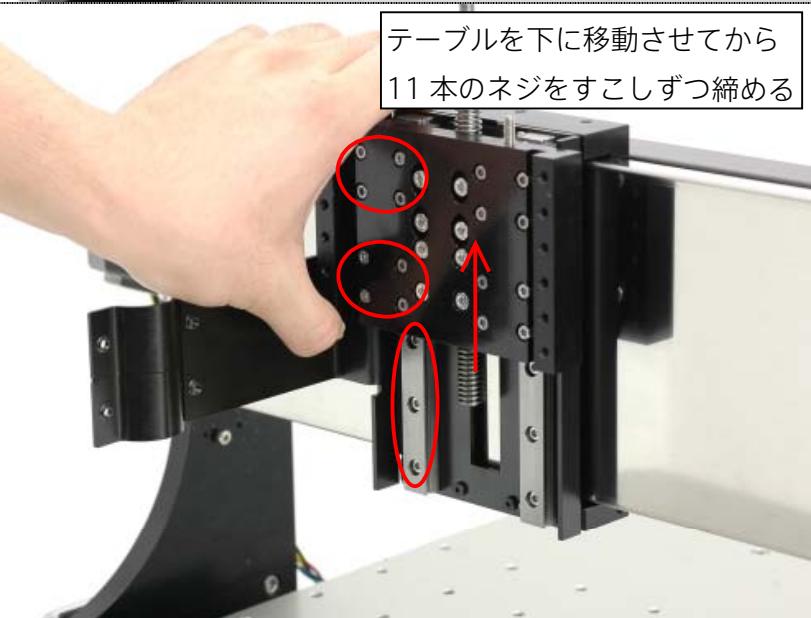
次に写真のように Z 軸テーブルを矢印の方向に押さえ付けながら対角締めで右側 8 本のネジを強く締めます。



M3×15 キャップスクリューを取り外し、代わりに M3×6 キャップスクリューで固定します。右側は強く締め、左側は軽く締めておきます。



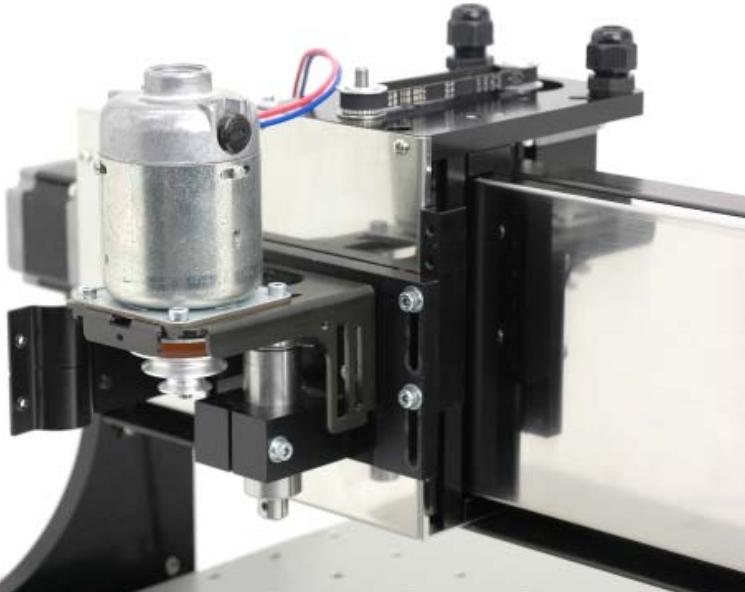
テーブルを下側に移動させ、写真の丸で囲ってあるネジ（合計 11 本）を少しづつ締めていきます。何回かに分けて締めるため、この時点では強く締めないでください。



こんどはテーブルを上に移動させて、同様に写真の丸で囲ってあるネジ（合計 11 本）を少しづつ締めていきます。

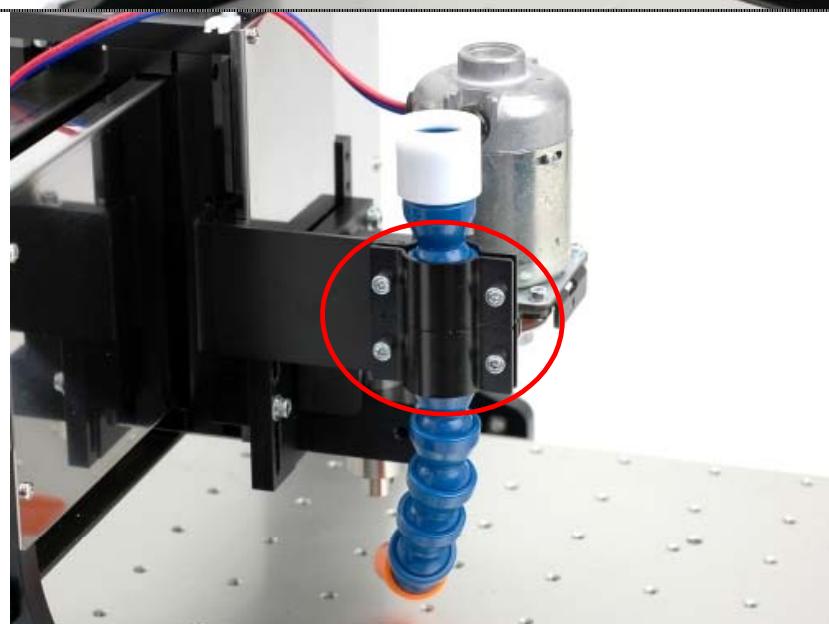
テーブルを上、下と交互に上記の作業を繰り返し、ネジを徐々に強く締めていきます。

最終的にすべてのネジを強く締め、かつ、スムーズに動く状態にして下さい。



スピンドルベース、X軸カバー（上）、Z軸カバー、Z軸モータ取付板、Z軸ベースを取り付けます。各部品の組立方法は COBRA の組立マニュアルを参照してください。

各部品に取り付けられていたモータなども一緒に取り付けます。

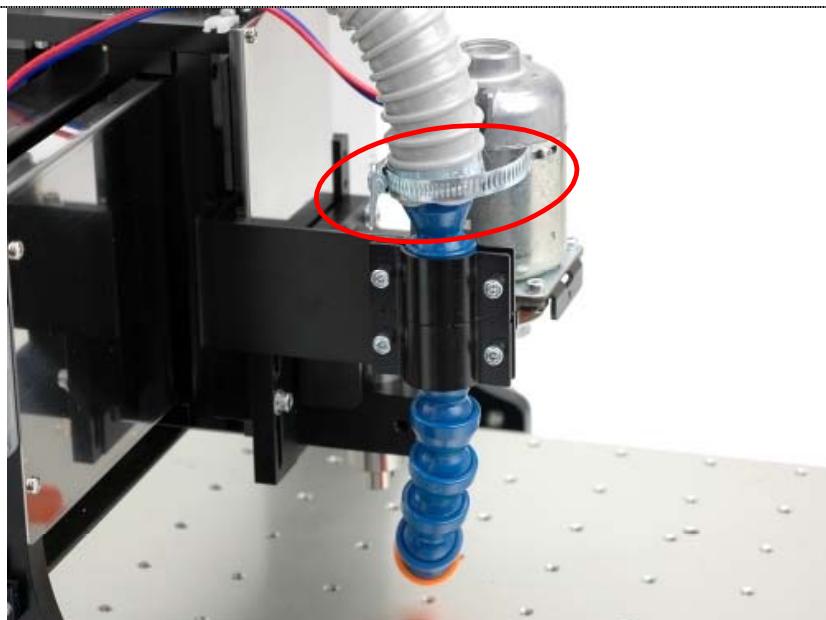


クーラントライナーホルダを使って集塵ノズルをクーラントライナーマウント（COBRA 用）に取り付けます。キャップスクリューM4×10を4個使用します。COBRA 専用マウントではクーラントライナーホルダは1個しか使用しません。

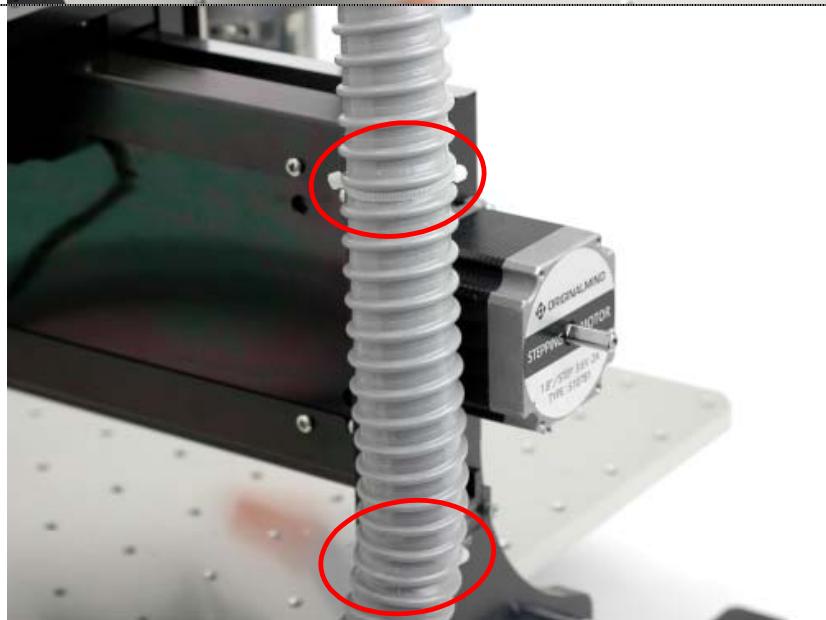
### 3.2 ホースの取付



写真のように、はさみなどでホースを切ります。



クーラントライナー継手にホースを取り付けます。ホースの固定にはホースバンドを使用します。



ストローク全域に移動できるように、ホースをフレームに結束します。電線固定具 2 か所にケーブルと一緒に結束します。

ホースを結束するには、結束バンドを 2 本連結させて使います。



ホースを継手パイプに差し込みます。



お持ちの掃除機の吸入口に継手パイプを差し込みます。

差し込んだら掃除機の電源を入れて、集塵ノズルから吸引できるか確かめてください。

## 4. 保守と点検

---

機械本体の掃除をこまめに行ってください。切りくずを完全に集塵できるわけではありませんので、ゴミが可動部に侵入した状態で使用し続けると、磨耗を早め、精度を落とし、寿命も短くなります。

ねじがゆるんでいないか定期的にチェックしてください。ねじがしっかり締まっていないと、使用時の振動により、ねじがさらに緩んでしまいます。

## COBRA 専用マウント 取付マニュアル

株式会社 オリジナルマインド

2011年7月12日発行

本書の内容の一部または全部を無断で開示、転載、改編することを禁じます。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書は後々のために大切に保管してください。

Copyright(C) ORIGINALMIND.INC All rights reserved.